

ゆりはまにあ

2023年9月7日発行

湯梨浜町観光協会

〒682-0715 鳥取県東伯郡湯梨浜町はついで温泉 5-22

TEL(0858)35-4052 FAX(0858)35-4701

H P <https://www.yurihama-kankou.jp/>

F B <https://www.facebook.com/yurihamakannkou>

湯梨浜町観光協会  会員募集中

国宝に思いをはせて占い、祈る

伯耆の国一ノ宮 倭文神社にて 

「いちのみやさん」の愛称で親しまれている町内宮内にある倭文神社にて、新しく「国宝みくじ」がスタートしました。

以前本書でも取り上げましたが、倭文神社では1915年に境内の経塚から銅経筒や金銅観音菩薩立像等が出土し、1953年には国宝に認定されました。出土品は一括して現在は東京国立博物館に展示されています。

銅経筒はおよそ900年前に埋められた物ですが、その目的は56億7千万年後に仏教の教えを伝える為に作られた“祈りのタイムカプセル”です。本来は高さ42.5cm 半径10cmの大きさです。

今回の「国宝みくじ」では、そんな銅経筒をモチーフに制作されていますが、陶器製の手のひらサイズで非常に可愛い見た目となっています。



祈りのタイムカプセル

タイムカプセルとはそもそも時間が経過した後に開ける物です。この銅経筒を埋めた平安時代の京尊というお坊さんは「仏の教えとともに、自分も他人も救われますように」とお祈りされていたそうです。その祈りを継承する様に、経筒の事をもっと知ってもらいたい・他人の事も祈る、そんな機会にしてほしいという思いが込められています。

おみくじを引いた後は、「ねがい札」に願いを書いて、紙と御守護を経筒の中に入れ“祈りのタイムカプセル”として持ち帰ります。倭文神社は安産の神様という事で妊婦さんの参拝客が多いですが、こちらの「ねがい札」に産まれてくる未来の子供へのメッセージを書いて、後日産まれてきた子どもと一緒に“祈りのタイムカプセル”を開いてみるのも非常に面白そうです。

伯耆の国一ノ宮 倭文神社
湯梨浜町宮内 754
TEL : 0858-32-1985/32-0248(宮司宅)

(唯一無二の「国宝で占う」おみくじ 1つ600円)

全国の食卓へ届け湯梨浜の味

祝初出荷



県内最大の二十世紀梨の産地にして「東洋一の選果場」と言われるJA鳥取中央東郷梨選果場にて、8月21日(月)に二十世紀梨の初出荷式が開催されました。セレモニーには宮脇正道湯梨浜町長を始め、多くの来賓の方もお越しになり盛大なものとなりました。

鳥取県でおよそ50%の二十世紀梨をこちらで選果していることもあり、選果場内には数えきれない程の梨箱が所狭しと並び、トラックに積み込まれるのを今か今かと待っていました。



1906年から始まった「東郷梨」は今年で117年目を迎えます。

今年は3月中旬より気温が高い日が続き、開花が早かったことで交配(花粉を受粉させる工程)時期が早まったという事でした。それでも生産者様の努力により順調に成長した二十世紀梨は、先日猛威を振るった台風7号の影響も少なく、無事出荷に至りました。

今年の二十世紀梨は大きさも十分、糖度も11度を超え、みずみずしい肌色で申し分ないとのこと。生産者代表としてつくる東郷果実部の寺地政明部長も「今年の二十世紀梨は大きさも3L~4Lが多く、非常に食べがいのある梨に仕上がっている」と今年の出来栄えに手応えを感じていらっしゃいました。

宮脇正道湯梨浜町長も「今後も二十世紀梨や新甘泉を看板に湯梨浜町の特産品を守り、育てていきたい」と宮脇町長の強いお気持ちを語られました。



宮脇正道湯梨浜町長



「初出荷」や「祝出荷」と大きな幕が掲げられた大型のトラックと積み込まれた二十世紀梨を背に、湯梨浜町地域おこし協力隊の梨娘により、輸送の安全と全国の食卓へ届けて欲しいという願いが込められた花束と梨カゴが各運送会社のドライバーさんへと贈呈されました。中には小さな梨娘さん(左写真)の登場に会場はほっこり、それを笑顔で受け取るドライバーさんもとても印象的で会場は温かい拍手に包まれました。

その後倉吉郵便局のドライバーさんより「安全運転で全国へ届けます」という宣言を頂きました。今回の初出荷では1ケース10kgの梨箱がおよそ7000ケース、重量にして約70トンの二十世紀梨が関西や関東へと向かいます。

8月22日には大阪にて初販セレモニーが行われ、平井伸治鳥取県知事も出席されました。この日の最高価格はなんと1箱25万円!!(8月23日の日本海新聞参照)全国の方々が期待してくださっている証拠だと思えます。



沢山の方に手を振って見送られ、それに応え手を振り返してくれた倉吉郵便局のドライバーさん(右写真)手を振りつつもしっかり前方注視していらっしゃいます!



ドライバーの皆さま、安全運転でいてください!



世界の昆虫展大盛況



中国庭園燕趙園にて7月22日～8月20日まで「世界の昆虫展」が開催されました。珍しい昆虫の標本やヘラクレスオオカブト・ニジイロクワガタ等、海外産の生きている昆虫を見る事もできました。ふれあいコーナーではおよそ100匹の国産のカブトムシが子供達をお出迎え、期間中1万2000人以上のお客様がいらっしゃり連日大盛況となりました。

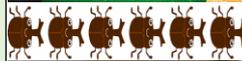
見るだけではなく…食べる!?



道の駅燕趙園にて昆虫を食用に加工した昆虫食も販売されました。中には幼虫やサソリが入っており、珍しい食べ物が沢山ありました。売れ行きは好調でほとんどの商品が売り切れて、仕入れ担当の山根さん(左写真)は確かな手応えを感じていらっしゃいました。



ふれあいコーナーのカブトムシは昆虫展最終日の閉演30分前に整理券を配布し、お客様へオス1匹・メス1匹で提供されました。持って帰る昆虫は自分で選ぶ事ができます。子供達はどれにしようか悩んだり、カブトムシに話しかけてみたりと大はしゃぎ!選んだカブトムシを受け取った子供達は嬉しそうに手に取って眺めていました。中には海外のお客様もいらっしゃいました。カブトムシをベツトとして飼うという事は世界的に珍しい事ですが、受け取ったカブトムシを大切にお持ち帰りされました。



命の大切さを学ぶ



海外産の珍しい昆虫は地元の小学校へ寄贈されました。羽合小学校ではコーカサスオオカブトやニジイロクワガタ等6種類の昆虫が寄贈されました。

燕趙園で昆虫展の担当をしていた横山さんが1種類ずつ室温やエサやり等飼育方法を教示しました。

カブトムシの寿命は決して長くはないですが、横山さんの徹底的な管理により、ストレス無く過ごしてきた昆虫達、長くてもう一年は生きるだろうという見解でした。

羽合小学校にてこれから昆虫達のお世話をしていく4年生担任の熊谷先生は、今回寄贈される昆虫たちの生態や性格、触らない方が良い個所等を横山さんから聞きメモを取りながら真剣な眼差しで学んでいらっしゃいました。

熊谷先生は、子供の頃から昆虫採集をしたり、調べたりする程昆虫がお好きだったとの事。

今回寄贈された昆虫達のお世話を児童達に安全を考慮した上で体験してもらい、「命の大切さ」を学んで欲しい。その環境作りへ尽力する。と意気込みを語って下さいました。

今回寄贈された中でどれが一番好きか伺った所、ニジイロクワガタが一番と笑顔で答えて下さいました。(右写真:熊谷先生とニジイロクワガタ)



燕趙園にて担当をしてきた横山さんは「昆虫の事を調べていくうちにどんどん愛着が湧いてきた。我が子を手放すようです。」と寂しさを露わにしました。一番愛着があるのは自力で起き上がる事が出来なくて何回も起こしてあげたという「ヘラクレスリッキー」というカブトムシで、熊谷先生へ渡す際「大切にしてください」と父親さんからの言葉を届けていました。



今回は夏休み中での寄贈となりました。夏休みが終わって児童達が登校したら、珍しい昆虫達にきっと喜んでくれるに違いありません。もちろん昆虫のお世話は簡単な事ではありませんが、どうやったら昆虫達に長生きしてもらえるか、お客様に喜んでもらう為に物凄く勉強した横山さん。その知識を漏らすことなくメモをし、児童達を喜ばせたい熊谷先生。お二人の気持ちが昆虫達にも届き、きっと長生きしてくれることでしょう。

イベント情報

2023
第6回
ONSEN・ガストロノミーウォーキング
in 湯梨浜町・
はわい温泉 東郷温泉

2023.9.23[SAT.]

【コース】鳥取県東出郡湯梨浜町 東郷湖周辺 (約9km)
【集合場所】中国庭園・鳥居園

募集人数 **300名**

2022年 ONSEN・ガストロノミーウォーキング表彰 **グランプリ** 受賞

参加費 大人 3,500円
小中学生 3,000円
小学生未満無料

申込期限：2023年9月8日(金)まで

自分に合ったペースで ゆぐる 夫へる つがる

ONSEN・ガストロノミーウォーキングとは？

日本の数少ない温泉地である湯梨浜町において、その自然環境を守り、健康・交流を促進する中でウォーキングによって、観光・健康・できる新たなツーリズムです。

9月23日(土)第6回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 湯梨浜町・はわい温泉東郷温泉が開催されます。ONSEN・ガストロノミーウォーキングとは温泉地をウォーキングしてその地域特有の食・自然・文化等を一度に体感する企画です。今回は東郷湖をおよそ1周するコース(約9km)で、所々にチェックポイントがあり、そこでは梨やシジミ等、湯梨浜町の特産品を味わうことが出来ます。速さを競うのではなく、自分に合ったペースでウォーキングをします。(但し、ゴールのメ切16時)また、今回は国内最大級の中国庭園燕趙園の1日招待券もプレゼント

全国各地の温泉地で開催されているこの企画ですが、2022年、数ある開催地の中で湯梨浜町がグランプリに選ばれました。今回も沢山の特産品を用意して、皆さまのご参加をお待ちしております。



10月22日(日)はわい温泉広場にて“暮らし手しごと市 Vol.1”が開催されます。農産物やクラフト等が並ぶ温泉朝市です。お買い物をされた方にはなんと、はわい温泉・東郷温泉日帰り入浴券をプレゼント致します。

観光でいらっしゃった方に湯梨浜町を知ってもらいたい。地元の方にも湯梨浜町の良いところを再認識してもらいたい。生産者さん・作り手さんとの交流の場を作りたい。という想いがつまっています。ご近所お友達お誘いあわせの上、是非足を運んでみてください。

暮らし手しごと市
2023年10月22日(日)
時間 10:00~12:00
※小雨決行 雨天中止
場所 はわい温泉広場



湯梨浜町の絶景スポット

ハワイ海水浴場と夕陽の写真を頂きました。一年を通して夕陽と鳥居が重なる期間は夏至の頃だけということです。その中でもこの光景はごくわずかな時間しか現れず、天候にも恵まれていないと見る事ができません。豊漁や航行の安全を祈って建てられた海鳥居が太陽に直接描かれている門の様でなんとも神秘的です。太陽と重なっていない部分が少し太く見える錯覚も非常に面白く感じました。写真は宇野地区にお住まいの方からご提供いただきました。ありがとうございました！

最後までご覧いただきましてありがとうございます。-
「ゆいはまにあ」は地域の皆様の暖かなご声援、ご協力の元
はわい温泉にあります「はわい温泉・東郷温泉観光案内所」(こちら→)
にて製作されています。ご覧の皆様が湯梨浜町にもっと興味をもって頂けることを願っております。⇒次号へつづく

